

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2022年度 パフォーマンス向上会議情報(2022年8月8日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2022年8月8日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【5号機タービン補機冷却水系熱交換器(A)海水出入口弁のシート漏えいについて】 当直員が保全作業のための系統隔離操作を実施していたところ、5号機タービン補機冷却水系熱交換器(A)の海水出入口弁のシート漏えいを確認。 タービン補機冷却水系熱交換器(A)使用時において、当該弁は開で使用するため系統運転に問題なし。 今後、海水系の全停時に合わせて当該弁を点検、修理予定。</p>	GⅢ	8月3日
2	<p>【陸側遮水壁設備冷却塔(1A-2)ファンの漏電遮断器動作不良について】 当直員が陸側遮水壁設備冷却塔(1A-2)ファンの故障警報が発生し、漏電遮断器が動作していることを確認。 調査の結果、ファン等の設備に異常がなかったことから、漏電遮断器単体の動作不良と推定。 なお、予備の冷却塔が複数あり、冷却能力に問題なし。 今後、漏電遮断器の点検を実施予定。</p>	GⅢ	8月4日